

2012年第3四半期(1-9月)課税出荷数量ヘッドライン

1. 市場全体の概況

- ◆ ビール・発泡酒・新ジャンル市場は、東日本大震災の影響の反動や、夏場の猛暑効果もあったが、7月の天候不順の影響などもあり、マイナス(▲1.4%)。
- ◆ ビール市場は、微減(▲0.2%)。
- ◆ 発泡酒市場は、マイナス(▲9.5%)。
- ◆ 新ジャンル市場は、プラス(+0.5%)。構成比は36.0%に。

2. キリン社概況

- ◆ ビール・発泡酒・新ジャンル計は、マイナス(▲2.9%)。
- ◆ ビール計は、マイナス(▲1.8%)。
- ◆ 発泡酒計は、マイナス(▲7.2%)。
- ◆ 新ジャンル計は、微減(▲0.4%)。

《ビール》

- ビールカテゴリはマイナス(▲1.8%)となったものの、新食感の生ビール「一番搾りフローズン〈生〉」の発売効果もあり、「一番搾り」の業務用の樽はプラスで着地。

《発泡酒》

- 発泡酒カテゴリはマイナス(▲7.2%)となったものの、市場平均を上回った。
- 発泡酒市場に占めるシェアは、第3四半期として過去最大を記録。

《新ジャンル》

- 新ジャンルカテゴリは微減(▲0.4%)。「のどごし〈生〉」は、各社の新商品などの影響を受けマイナスとなったが、糖質ゼロの「濃い味」は2桁プラスで着地。

以 上